

# 企業で活用できる メタバースについて

(2023年8月22日(火)「メタバースが生み出す新たなビジネス展開と活用に向けて」より)

株式会社  
ディーエスブランド  
西日本販売本部 本部長  
小濱 慶郎氏



インターネットの普及、パソコン・スマートフォン等、様々な機器が開発され普及し、人々の情報収集における手段やスピードは年々変化しています。

それと共に企業も、『正しく』『正確な』情報を提供することが、様々な閲覧者から求められています。また、多くの情報を探せるからこそ、その情報が閲覧者にとってどこまで有益であるかを意識することも、大事な要素になっています。

そこで、Webの戦略・活用についてメタバースを活用するお薦めのポイントをご紹介します。

## Webを活用した採用活動

人々が当たり前前にインターネットを利用するように、求職者の方々も『企業ホームページを情報源にしている』と89%の方々が答えています。そのため、採用活動や人材の確保においても重要な媒体・ツールになっているといえます。その裏付けではないですが、新卒採用・中途採用共にWebを通じた応募や面接・採用も増え、企業側・求職者側共に意向・手法がマッチしていると考えられます。

ただ、それだけWeb化や情報が増えますと、『応募者を増やす』ための対策が必要になります。企業側にしても『自社の魅力をどう伝えるか』・『動機づけ』を増やすのかを、前向きな課題として捉えています。

企業の魅力をお伝えしていくことはもちろんですが、魅力だけではなく『楽しく働きたい』と言う観点での職場づくり・発信も今後の大事なポイントだといわれています。

## 企業におけるWebとメタバースの活用

メタバースはインターネット上に構築された3次元の仮想空間のことで、これからのインターネットの中核を担い、成長していく分野だと言われています。特徴としては、アバターと呼ばれる自身の分身を介し、3次元空間で移動や

他のユーザーとの会話、共同作業など、さまざまな体験を行える新しいサービスです。

メタバースのメリットは『自由度の高いコミュニケーション』『場所を選ばない』『匿名での参加もでき心理的ハードルが低い』『現実ではできない体験ができる』などがござります。

そのためWebと併せて活用することで事業面・採用面においても活用の幅が広がると考えられています。特に、採用面でメタバースを活用することで、『興味喚起』『参加者への動機付け』『他社との差別化』に大きな効果を発揮すると期待されており。また、参加した求職者としても面白みや新鮮さを感じ、能動的な情報収集ができることで満足度にもつながるのではと考えられています。

あくまで取り組みの一例ですが、『メタバース座談会』『社内ツアー』『内定式』『内定者研修』を従来のWeb会議システムからメタバースに変更したところ、『ゲーム感覚で楽しめた』『対面より緊張せず、質問できた』『リラックスして参加できた』など、好印象のご意見をいただきました。一緒に体験・体感いただき、共感を得ることが、更に一歩先を行く取り組みではないでしょうか。

メタバース採用活動は、会社のPRはもとより、『楽しい』コミュニケーションや、Web上ではありますが『体験』することを実現できるのも大きな利点です。求職者の方々へ『楽しく働きたい』という就職観・企業側の雰囲気の伝えやすさにも最適ではないかと考えています。

最後になりますが、今回挙げています活用方法も一例に過ぎず、必ずしも正解や正しいというものではありません。私達自身も常に試行錯誤を繰り返し、結果につなげるべく日々取り組んでいます。

ぜひとも、読んでいただきました企業様・皆様が取り組んでいただく中での参考・選択肢にさせていただき、成功体験や自社様の活用につなげていただければと思います。

メリット1	メリット2
自由度が高い 対話やコミュニケーションが可能 【メタバース】 複数人が同時に会話できる A-B C D-E	遠くに離れている場合も参加しやすい 
メリット3	メリット4
匿名で参加でき、心理的ハードルが下がる 	現実ではできない体験ができる 

メタバースのメリット

	対面	メタバース	Web会議システム
コミュニケーションの取りやすさ	◎	○	○
参加のしやすさ(雰囲気づくり)	△	◎	○
遠方からの参加のしやすさ	△	◎	◎
会社側の費用	○	△	△
特徴	社員の雰囲気がダイレクトに伝わりやすい	空間(場所、BGM、リアクション)を演出しながら実施できる	学校授業で慣れているため、実施しやすい

採用活動でメタバースを活用するメリット